

平成28年度 第一回家庭教育学級講演会実施報告

(世田谷区立八幡小学校PTA)

7月9日（土）、バイオリニスト式町水晶氏をお招きし、本年度第一回家庭教育学級を開催いたしました。

◆講師プロフィール

式町水晶（しきまち みづき）氏



1996年北海道生まれ。3歳の時に脳性麻痺（小脳低形成）と診断される。
4歳の時よりリハビリの一環でバイオリンを習い始め、6歳の時に世界的バイオリニストの中澤きみ子氏に師事。プロを目指す。音楽の幅を広げるため、10歳からポップスをはじめ幅広いフィールドで活躍中のバイオリニスト、中西俊博氏に師事。現在、両氏のもとで研鑽を積みながら、コンサート活動と楽曲制作に取り組む。

東日本大震災以降、継続して陸前高田市を支援するチャリティーコンサートを開き、義捐金を集め、寄付してきた。一連の活動が認められ、都教育委員会の2014年度児童生徒表彰を受け、2015年2月の式典でTsunamiViolinで「浜辺の歌」を演奏。

2015年10月慶應義塾大学文学部入学。勉学とともにアグレッシブな演奏スタイルと積極的な社会貢献で今注目を集めるバイオリニスト。

◆当日の様子

急遽、体育館での開催となりましたが、保護者61名、児童65名を合わせ126名の方にご参加いただき、大盛況に終わりました。
式町先生には明るいトークでご自身の経験談、チャリティー活動の中での人とのつながりの大切さを語っていただき、質疑応答では、式町先生のお母様にも質問が及びました。

また、児童向けには、バイオリン曲あてクイズや、東日本大震災で流れてきた木材を一部使ったTsunamiViolinの紹介、『花が咲く』等の曲も披露してくださり、癒されるような優しいバイオリンの音色に子どもたちも聞き入っていました。



↑大人向けにジャズピアノとバイオリンの演奏。



↑変わったバイオリンの紹介。



↑曲あてクイズでは子どもたちも積極的に参加。



↑大きな拍手で終了。

後日集計したアンケートでは保護者・児童とも回答者の90%がとても良かったとの評価でした。

◆保護者の声

『式町さんのお話は親としての自分自身を見直すきっかけを作っていただきました。
胸に迫る演奏、お話、本当にありがとうございました。』

『式町さんのお話は子供たちにも聞かせたかったです。』

『物事がもっとポジティブにとらえられるよう親子で頑張ってみたいと思います。』

◆児童の声

『今日聞いた演奏は人生で一番でした。曲をきいているとなんだかやさしい気持ちになったような気がしました。』
『やめてしまったバイオリンをまたやってみたい。』

『バイオリンでこんなにいろいろな曲がひけるなんてすごかったです。』

『もっときましたか？』

などなど、一部抜粋いたしましたが、たくさんのコメントをいただきました！

当日雨の中、ご参加くださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。